



ふなはし

議会だより

No.5 平成26年5月12日発行



小水力発電所視察 研修内容は6頁に掲載

- ① 大家庄マイクロ発電所概要説明案内
- ② 同農業用水を利用したマイクロ水力発電機
- ③ 宮野用水発電所概要説明案内
- ④ 同農業用水を利用した小水力発電機

- 小水力発電所視察スナップ …… 1
- 3月定例会一般質問 …… 2~5
- 議会広報発行規程制定/研修報告 …… 6

三月定例会報告

一般質問

くりを進められては、
どうですか。



ターを中心に男女の出会いの場のセッティング、交換会の運営・指導にと力が注がれております。

婚活支援に対する村としての取り組みは

議員

生件数も10月末で4件となっており、前年同期の8件より4件減っており、犯罪防止の効果があらわれているとお聞きしました。

保育所駐車場への防犯灯の増設や防犯組合舟橋支部の活動として犯罪防止広報チラシの作成と全戸配布等に取り組み、



明和善一郎 議員

防災施設の充実

議員 最近の犯罪は悪質、巧妙化しており、県内各地では駐車場やコンビニ等を中心に防犯カメラが設置され、舟橋村では、舟橋駅周辺やオレンジパークに防犯カメラが設置されています。上市警察署の発表によると、舟橋村駐在所管内の犯罪発

生件数も10月末で4件となっており、前年同期の8件より4件減っており、犯罪防止の効果があらわれているとお聞きしました。

保育所駐車場への防犯灯の増設や防犯組合舟橋支部の活動として犯罪防止広報チラシの作成と全戸配布等に取り組み、

犯罪抑止に役立てておられますが、

犯罪は0ではありません。

今一度施設設備の

検証をされ、公共施設駐車場を

中止に防犯カメラを増

設し、安全、

安心の村づく



婚活パーティの会場

近隣の市・町では少子化の根本にある結婚の晩婚化や総称して呼ばれている「草食系男子」に対応するため、市町村社会福祉協議会やJ A福祉セン

先日実施された隣町の実施要領や、男子を対象にした事前研修の内容を見ました。誰かがアドバイスしなければと考えます。

良縁の発掘は大変なことですが、何とか舟橋村で適齢期を迎えておられる男女に出会いの機会等を提供するためにも、行政からの支援が必要と思われま

総務課長

防犯カメラ

は、平成24年6月に舟橋駅の地下道や駐輪場に合わせて12台を設置し、平成25年3月には、京坪川河川公園と、県道立山舟橋線京坪橋付近にも防犯カメラを設置しております。この結果、自転車盗が1件のみ。公園においては、若者のたむろや、深夜の花火等の迷惑行為が減少しております。

これらのことから、防犯カメラの設置は犯罪の抑止に効果的でありませんが、費用面を考えると、どこにでも取り付けるといふわけにはいきません。しかしながら、住民の安全・安心を守ることは行政の重要な役割でありますので、今後は、公共施設を中心に、夜間昼間を問わず死角になる箇所や犯罪の温床と成り得る箇所等を点検し、上市警察署をはじめ関係機関と協議しな

がら必要な箇所への設置について検討してまいります。

村長

ご指摘の婚活支援とは、従来型手法による少子化対策であると理解しております。

現在本村が当面する主要な対策は、20代の人口流失防止と子育て世代の人口流入であると考察しております。

しかし、婚活支援の対象となる方が少なからずおいでになるのも事実であります。4月には富山県経営者協会による「お花見ナイトパーティー」が開催される等、各地で様々な婚活イベントが計画されているようでありま

塩原 勝 議員



埋蔵文化財の

整備と展示

議員 舟橋村では70箇所あまり、埋蔵文化財の発掘がなされ、そのうち遺跡に登録されているものは21箇所、遺跡に関する舟橋村刊行報告書は13冊あります。

しかし、国・県・村の史跡として指定されているものは無く、また名勝もありません。これは、埋蔵文化財等の整備が不完全なためと考えます。

半世紀ぶりに舟橋村史が発行となるこの機会に、分散して保管されている遺跡の写真や遺物を刊行報告書や解説書、年表、DVDにまとめて分かり易くして、会館や学校に埋蔵文化財コーナーを作り展示する考えがあるかを問う。



教育長 文化財等は、将来の文化の基礎になるものであり、これを適切に保存し、次の世代に継承していくことは、大変重要なことであります。出土品等をより充実した展示内容にするには、それなり



竹内遺跡の出土品

の施設・場所・保存方法、管理方法、人材の確保など難題が多々あります。

現在の村の財政面を含む色々な要因から、博物館や文化関係施設の早急な設置は非常に困難だと思えます。

ご指摘の埋蔵文化財については、県の埋蔵文化財センターの指導を仰ぎながら、会館・図書館・学校と連携し幅広く村民に郷土の歴史を知ってもらう展示方法を考えているところです。また、村史編纂も最終年度に入り、さまざまな角度から検討を重ね、関係機関と相談連携し効果的な方法を考えていきます。たいと思っております。



森 弘 秋 議員



役場庁舎前駐車場の

確保

議員 上市消防署舟橋分遣所の新設に伴い、駐車場面積及び駐車台数の減少、今後増え続けるであろう自動車社会のための駐車場の確保が必要と考えます。こんな経験をしました。ある大会が舟橋会館であったのですが、

役場前駐車場は満車。会館・学童保育室駐車場はもちろん満車。中学校駐車場も満車。元村議も「今のうちに駐

車場の確保が必要ではないのか」と言っておられる。舟橋村が安心・安全な村として村が発展するために、駐車場の確保、拡大が必要と考えられるが、村当局の将来を見据えた考えを問う。



総務課長 分遣所建設並びに車庫の移設工事に伴い、13台分460㎡が減少するため、分遣所が完成する4

月以降は、駐車台数52台、面積が3、197㎡となります。

工事が始まりましてから役場職員等は駅南駐車場を利用し、来庁者の駐車台数の確保に努めているところがあります。

また、これまでも、行事が行われた際には、駐車場がいっぱいになる状況が見受けられました。保育所の

駐車場や駅南駐車場の利用を促すなど、来庁者の利便性に配慮してまいります。

駐車場の増設という方法も考えられますが、用地取得や造成工事に多額の費用を要するため、既存の駐車場を有効に利用し、平日・休日に開催されるイベント等への十分な対応、役場来庁者の駐車スペースの確保にも努めてまいります。



役場庁舎前駐車場

竹島 貴行 議員



これまでの 策定計画の実施結果 及び成果の公表

議員 今回5つの質問をしました。

国は、国民を保護するための法律や諸制度を作り、施策として基本的自治体へ実施計画策定を義務付け、住民への行政サービスを促します。自治体はサービス提供を行うため予算措置により計画を作り実施に移します。また時の流れとともに実施した計画を見直し、

計画を作り直します。そこでは当然、計画の実施成果や評価はあるわけで、計画が住民のためのものなら、住民へも成果や評価が公開されてよいのではと考え質問しました。

舟橋会館の 屋根改修工事

議員 2年前、屋根の防水改修工事を行った舟橋会館が、新年度予算でゲリラ豪雨や台風時の雨量に対応するため改修するという予算措置がされましたが、理由付けとしては不適切と判断し、他の不具合があるのではないかと考え質問しました。

舟橋図書館の 利用支援

議員 舟橋郵便局東側駐車場に駐輪場を増設する場所は、来館者が駐車場として利用しており、舟橋村が全国に誇れる図書館の利用者についても便宜を図るべきと考え、どう対応

するかを質問しました。

舟橋村の 目指すべき姿・方向

議員 人口問題プロ

ジェクトで役場の若手職員たちが富大と連携し協議を重ね、舟橋村の現状を分析して地域課題を探り、そこで明確化された解決ポイントを受け、村が目指すべき姿を具体化するための施策を立案したそうです。そこでの地域課題解決ポイントや目指すべき姿のために立案した施策とは、どの様なものをか質問しました。

村道として認定する 判断基準を問う

議員 村道は村が維持管理責任を有する道路ですが、これまで一般的に認定理由として客観的判断によると答弁されてきました。私は議会が担う責任として、その客観的という言葉の具体的内容まで踏み込み、同意すべき

かどうかを判断すべきと考え、認定基準や判断基準をより具体的にすべきと考え質問しました。



村長 今日まで本村が

策定している計画は、ほぼ国の政策にかかる制度設計に基づくものであり、本村が単独に定めている計画は、地方自治法に規定する「総合計画」と日本一健康な村づくりを目指す「健康構想」であります。それぞれの計画は、国の政策、それに基づく県の指針をベースに地域ニーズの多様性をとられる等、本村とし

での目標・目的・実施方法からなる構成をもって策定し、検証に付きましては、計画の更新時、予算編成時に発行しており、検証結果の公表につきましては、今後十分に研究してまいりたい。

計画策定における業者委託では、本村計画で最上位にランクされている「総合計画」に基づいた提案や先進地事例の収集など、民間のノウハウを活用し、計画策定の取りまとめ業務を行っている。本村が策定する計画は、住民ニーズを満たすものであり、その実現化に向けて誠心誠意取り組んでまいりたい。

は「防水層」に関する改修は予定していません。この工事は、「ゲリラ豪雨や台風による集中豪雨」に対するリスク管理の一環であり、数値上では現状でも十分な排水機能を有しているが、昨今のように非常に激しく、かつ短時間に集中する豪雨の場合、一時的な機能の低下を引き起こすことが考えられるため、排水管の新設など排水機能を向上します。

また、本村では、年間の建築工事は少数であり、費用対効果から、建築士を配置しておりませんので、「設計業務」や「監理業務」については、建築士事務所等への委託を行っております。

総務課長 まず、平成23年度実施の「屋上防水改修工事」は、ご指摘の「ゲリラ豪雨や台風による集中豪雨への対応」ではなく、経年による屋根「防水層」劣化に伴う改修であり、来年度の工事で

総務課長 図書館利用者には舟橋駅南駐車場の利用をお願いいたします。駅北の駐車台数が9台分減少しますが、平日の図書館利用者数や休日の駅南駐車



図書館専用駐車場

場の状況等から、制約になるとは考えておりません。図書館は舟橋村の最も誇れる施設のひとつであり、ラウンジ及び授乳室の新設、談話室の増設、職員の配置や予算配分等、図書館利用者の利便性の向上に十分配慮しております。舟橋駅北側の整備により、図書館、散策路、公園緑地とが一体となった憩いのゾーンが出来上がり、図書館の魅力が一層引き立つものと考えております。

副村長 プロジェクトは、昨年7月30日スタート、12回実施し、去る2月27日に中間報告を受けております。村のまちづくり施策を検証し、今後の人口推移を予測して村の目指す方向とそのための方針提案を行うことを目的に、人口推移や通勤・通学流動、事業所の立地状況などのクラスタ分析によるデータに基づき進めております。何故村が人口増対策を必要としたのか、人口増事業が軌道に乗った背景や社会インフラ・生活環境の変化等を調査研究したところ、地価の安さ、公共交通の利便性が高いこと、中学校への通学が便利でコンパクトな村という地理的条件もあり、面積が小さく自治体でありながら、村のイメージアップにつながり、約20年で人口が倍増しました。

しかし一方では、全世界に占める核家族割合が8割弱。宅地需要のある本村の地価は横ばい状態であること。年齢構成では、20代の数が極端に低いなど、いびつな人口構成になっている現状もわかりました。国立社会保障・人口問題研究所によれば、本村の人口は自然増割合が高く今後も伸び続けるという予測を出しています。データ分析を重ねた結果、本村の人口増は、転入された方々の出産によるもので、自然増ではなく社会増であると判明しました。

一言で申しますと本村の人口増は、人口倍増という大きな成果を生んだ反面、将来に大きな課題も発生させたと結論付けております。これから本村が目指す方向は、住んでよかった、住み続けたいと思えるまちづくりを照準に、一例をあげるなら「子育てするなら舟橋村」をキャッチフレーズとした「子育て世代への新たな魅力の創造」と「協働体制の構築」を柱とした施策の取り組みが必要と提案しております。

は、20代及び30～40歳代の子育て世代を対象に新たな人口流入を目的とした官民連携によるモデル宅地造成事業計画を考えております。単に民が造成し、官がその後の維持管理すべてに責任をもつ従来の方法から、全国的には新たな地域づくりの手法として、民と官と転入者の3者が意見交換をして、新たな居住者自ら地域コミュニティの構築を目指すまちづくり計画を策定出来ればと考えております。

村道につきましては、幅員4m以上で、集落間、県道等へのアクセス道路又は公共施設に連絡する道路など、住民が生活基盤として必要とするものなどの判断に基づいております。村道につきましては、一般道路としての機能向上を図るため、関係者の理解と協力に応じて改修等を行います。現在は、民間が開発する分譲地内の道路や新たに村道として整備する場合の基準は、舟橋村村道認定基準要綱に基づいております。

**要支援者への予防給付(訪問介護・通所介護)を
介護給付として継続することを求める意見書を採用**

社会保険制度審議会において、「介護保険制度の要支援者の訪問介護・通所介護を給付対象からはずし、市町村の支援事業に委ねる。との提案がなされたが、これは、介護保険制度の理念を壊しかねない変更であり、市町村の財政上、事務上の負担も軽視できない。また、私たちの求めているのは、社会保障の充実、生活への不安の解消、健全な消費を生み出し、さらに、誰もが老いても病んでも安心して暮らせる社会の実現である。

この観点から、
 ①要支援者への予防給付を介護給付として継続すること
 ②利用者負担を増やさないこと
 ③介護保険財政に国が責任を持つこと
 に賛同し採択した。

舟橋村議会 広報発行規程 を制定

舟橋村議会広報の発行趣旨は、村民の政治意識の高揚と村政に対する関心を高めるために「議会だより」を発行するものであります。

その発行の趣旨に鑑み、平成26年4月1日から標記の規程を制定しました。全条で、第1条から第8条まで発行に関する規定が定められています。

例えば、

第2条 舟橋村議会に議会広報特別委員会を置く。

第6条 議会だよりには、
① 定例会及び臨時会に関する事項

② 各種委員会に関する事項

③ 請願、陳情、意見書、及び決議に関する事項
④ 委員会が必要と認めた事項

を掲載する。

と定められております。

これからも、規程に基づき発行してまいります。

小水力発電先進地等 現地研修

- **研修目的** ● 再生エネルギー対策の一つとして県内で取り組みが進んでいる小水力発電について、先進事例を研修し知識の向上を図る。

研修先 ■ 朝日町大家庄池内大久保排水路、大家庄マイクロ発電所、富山県土地改良事業団体連合会、朝日町土地改良区
■ 宮野用水発電所（黒部市宇奈月町内山）
■ 株式会社 北陸精機 マイクロ水力発電機「パワーアルキメデス」の製造

参加者 議員8名、議会事務局1名

大家庄マイクロ発電所

特徴及び性能

農業用水路を活用したクロスフロー水車による発電。農業用水を流れるごみ等は自然流下方式となっており、防塵等管理、土砂災害等に対応した構造となっている。そのため、大雨による増水、農家の畦畔草刈等によるゴミの水車への巻き付けは年間を通して無い。

年間発電量 30,000kwh

一般家庭8件分の年間消費電力
事業費 2,500万円



宮野用水発電所

特徴及び性能

農業用水を活用した小水力発電所。農業用に許可されている水量の範囲内で水を使用し、発電している。逆サイホンの力で発電（水が上昇する力を利用）する仕組みで、宇奈月ダムから取水しているのでゴミの混入が少なく、効率よく発電できる。

ちなみに、宇奈月ダムが給水している3つの発電所のうちの一つ。

年間発電量 5,309,000kwh

一般家庭1,260軒分の
年間消費電力量
事業費 5億1,500万円

株式会社 北陸精機

特徴及び性能

マイクロ水力発電機「パワーアルキメデス」による発電。水車の羽根がスクリュウのような「らせん状」をなしており、低流量、低落差の場所での設置に最適。

水流 0.1m³/sec、落差 1m、
発電容量 50kw 以下

考察

富山県では農業用水路を活用した小水力発電を中心に再生エネルギー対策が計画されており、舟橋村として取り組める研究課題であることが実感できたと思われる。

あとがき

桜花爛漫の季節も過ぎ、風薫る季節となりました。
村民の皆さん、いかがお過ごしでしょうか？
今は、農耕に、田植えと真つ最中と思います。
年度末及び年度初めは、土木業者・印刷業者等が超多忙でありました。
アベノミクスの影響でしょうか？
その影響とでも申しましょうか。「議会だより」の発行も、もろに受け4月の発行が5月となっていました。
5号をお届けします。
(森記)

議会広報特別委員会

委員長 森 弘秋
委員長 塩原 勝
委員 野村 信夫
委員 明和 善一郎

議会・議会だよりについて、みなさまのご意見・ご感想をお寄せください。

